

2010年4月～2016年8月に本院の顎関節症外来で、顎関節症で画像診断および血液検査を受けた方へ

研究 顎関節症における付加的臨床検査の有用性の検討 の実施について

1. 本研究の目的および方法

顎関節症の患者の臨床管理を成功させるためには、より正確な診断をくださする必要があります。現在、本大学病院では質問票や病歴の聴取、簡単な臨床検査などのスクリーニング評価から診断をたて、治療を行っています。しかし、スクリーニング評価からの情報を顎関節症の診断のベースラインとしているため、より正確な診断を下すためには、画像診断や血液生化学的検査など包括的な評価が必要です。

2010年4月～2016年8月に本院の顎関節症外来で、顎関節症で画像診断および血液検査を受けた方も対象となります。

質問票や問診、口腔内外の診査データ、CT および MRI の画像データ、さらには血液検査の結果からそれぞれ相関を求めていきます。

研究全体の実施期間は倫理審査委員会承認日～2025年7月までです。予定症例数は100例です。本研究は、倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

2. 研究に用いる試料・情報の種類および保管方法について

情報：質問票の内容、病歴、口腔内外の状態、CT および MRI の画像データ等、血液（一般血および骨や筋肉の状態を示す血液）

全ての情報および資料は徳島大学病院の電子カルテに情報は保存されており、医療関係者以外が容易に閲覧不可能であり、抽出されたデータおよび解析結果等は総合診療歯科学分野で管理するPCに保管する。PCはパスワードを入力しないとログインできない。保存期間は研究終了後5年とし、保存期間終了後は破棄する。本研究のために抽出したデータは他の研究目的では使用しない。

3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されます。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ております。

5. 本研究への参加を拒否する場合

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

6. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】

【研究責任者】

所属・職名・氏名

徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔科学部門臨床歯学系総合診療歯科学分野・講師・安陪 晋

【連絡先】

所属・職名・氏名

徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔科学部門臨床歯学系総合診療歯科学分野・講師・安陪 晋

電話番号

088-633-9181

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。